

第13回 静岡県高齢者福祉研究大会



新しい環境における 入所者の居場所作りの実践

～我が家・我が仲間～

社会福祉法人慶成会 グループホーム花みずき

グエン・ティ・ビック・チャン

大川 律子



流れ

- ▼ 施設概要
- ▼ 取り組んだ課題
- ▼ 具体的な取り組み
- ▼ 活動の成果
と今後の課題

施設概要

2000年4月1日に開設した認知症対応型のグループホーム

- 四季折々の花や木々に囲まれた自然豊かな環境
- 3棟 一戸建ての平屋造りの建物
- 3棟がスープの冷めない距離に隣接しているため、散歩の途中に立ち寄ったり、挨拶したりと、ご近所付き合いの感覚も大切にしている。



取り組んだ課題

入居間もない方が、新しい環境で自分の居場所を見つけることができず、不安な気持ちや自宅へ帰りたいたと訴えるケースが多くみられる。



※例： 新入居者Aさん

終日（特に食事前後）次の訴えを繰り返す。

- 「ね、今日〇〇さん（家族の名前）みえますか？ いつも来るけどね。一人になっちゃって、ビックリしたわ。」
- 「今日何時帰るの？」「泊まる？！ そんな大事なことの、なぜ何も言ってくれないの？ !!」
- ...

孤独感、不安感が怒りに変わる様子
その気持ちが周りの方に影響を与えてしまう。



本人、他入居者、職員の負担が大きい



取り組んだ課題

入居者が自分の居場所だと感じられる環境作りには次の三つの要素に着目した。

▼「役割を持てること」



▼「自分らしい生活」



▼「信頼できる仲間」



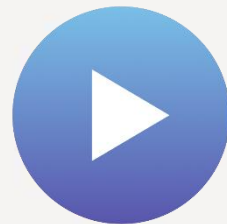
具体的な取り組み

①役割の提供

入居者の生活歴を理解した上で、今までの習慣を継続できるよう支援する。

- 軽い家事を依頼し、1日のルーティンを設計する。
- 同じ時間、同じ場所で同じことを行うことで、新しい習慣が身につく
- 職員はお礼や褒めるなどのポジティブな言葉かけを心がける

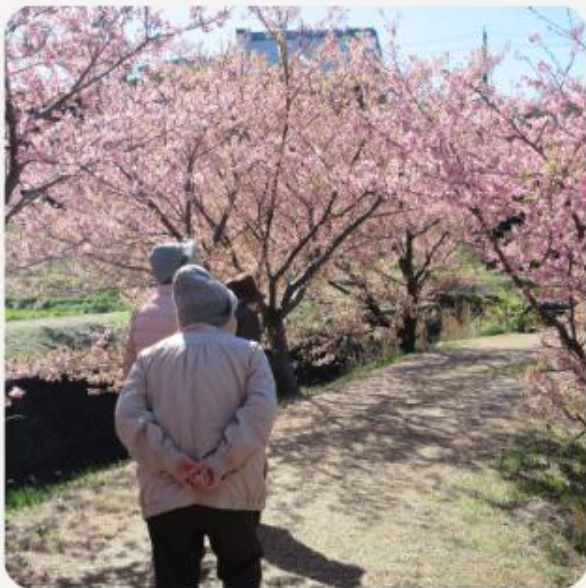
※家事のアルバム



具体的な取り組み

②趣味の継続 散歩

- 多様な趣味・興味活動に対応する。
- 日ごろからご入居者やご家族との会話を重視し、本人の得意なこと、やってみたいことを実施する。



具体的な取り組み



②趣味の継続 フラワーアレンジメント



具体的な取り組み

②趣味の継続 美容レク



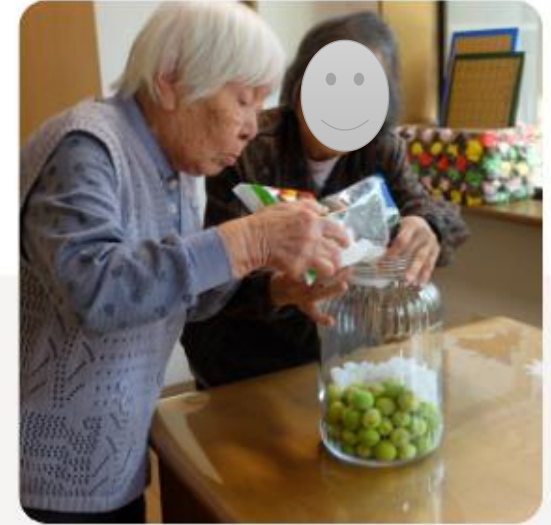
具体的な取り組み



②趣味の継続 園芸

具体的な取り組み

②趣味の継続 季節を感じられる活動



具体的な取り組み

②趣味の継続 外出



具体的な取り組み

②趣味の継続 工作



具体的な取り組み

②趣味の継続 運動ゲーム



具体的な取り組み

②趣味の継続 脳トレ



具体的な取り組み

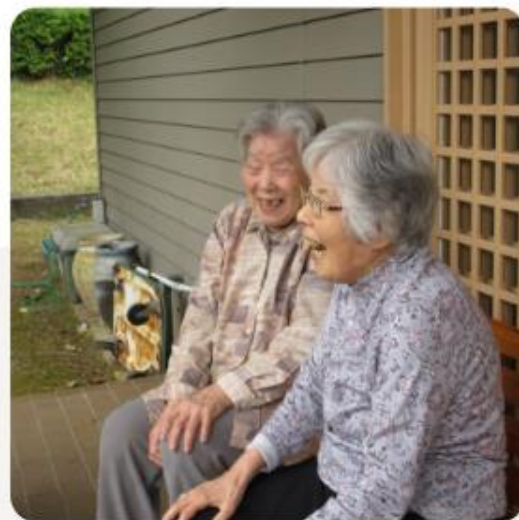


②趣味の継続 晩酌



具体的な取り組み

③信頼関係の構築



- 家事や趣味などを通し、入居者同士が共に協力し合える活動を支援する。
- 日常会話を通じて、入居者一人ひとりの個性や価値観を理解し、信頼関係を築く。
- 気の合う者同士が気兼ねなく過ごせる座席の配慮や空間づくり。

具体的な取り組み

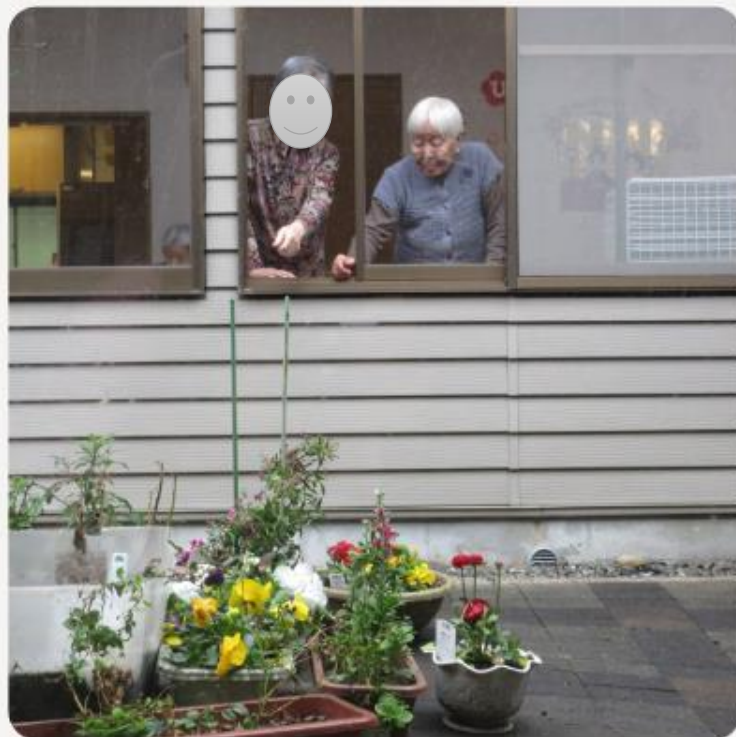
③信頼関係の構築

入居者が不安になる時、気の合う入居者同士で過ごすことで落ち着くことが多い。

※例： 食後に徘徊が出現しやすいBさん



◆昼食後、Cさんとパズルをやったり、一緒に行動できる機会作り



◆夕食後、Dさんとソファでゆっくりお喋りできる環境作り

活動の成果

様々な活動を通して他者と交流したり、趣味や得意なことを続けることで、入居者が自分らしさや自信を取り戻すことができた。

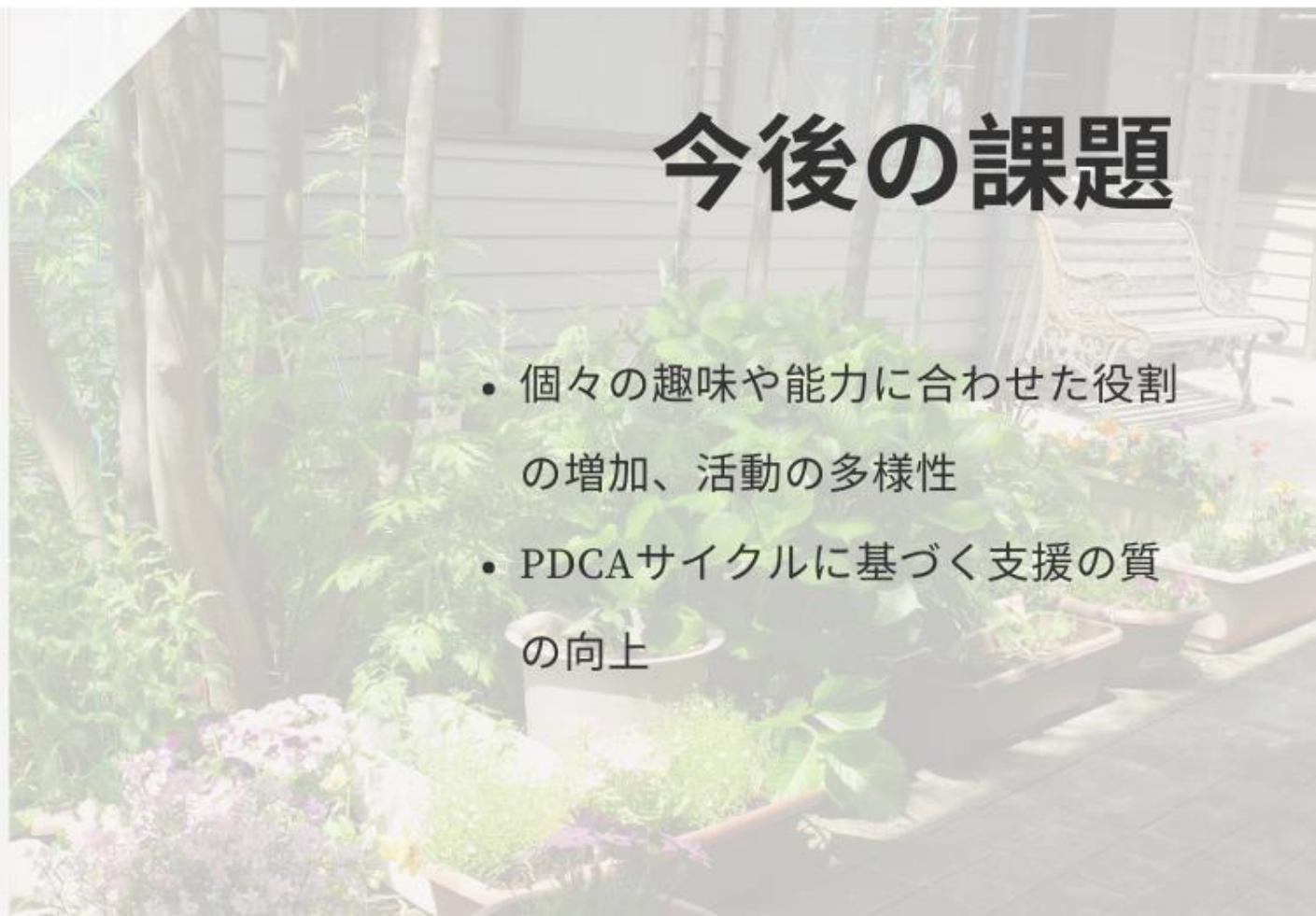
- 自分の居場所だという安心感が得られる。

「その人は小学校から一緒だったもん」「よくやってくれて感謝感謝」「生き延びるで」「このように輪に入って、一緒にやるのが楽しいのよ！」等の声が毎日聞こえる。

- BPSDの軽減
- 笑顔の増加

今後の課題

- 個々の趣味や能力に合わせた役割の増加、活動の多様性
- PDCAサイクルに基づく支援の質の向上





ご清聴
ありがとうございました。

2024・09・05